

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標

2月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘



- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

更新中

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>


「昔あそび」を体験しよう

副校長 和内 昭子

大寒を過ぎてから寒波が続き、大雪となりました。学校でも未だ校庭や北斜面には、雪が残り、今年の寒さを象徴しています。その寒さの中、体育館では地域の方々との温かい「昔遊び」の交流が行われました。

1年生の生活科で「昔遊び」を体験しようという学習があります。1年生が一生懸命「こま」「けん玉」「お手玉」「おはじき」「だるま落とし」「あやとり」「竹とんぼ」「はねつき」等行います。学校で行う回数は少なく、先生も30人を一斉に指導していますので、なかなかうまくならず、先生も子どもたちも四苦八苦しています。

そこで、今年度は地域の方々にご協力をお願いし、「昔遊びボランティア」を募集しました。1月22日・25日・29日の10時30分から12時まで地域の方々とともに1年生は「昔遊び」を行いました。「こま」の紐の巻き付け方や「おはじき」の遊び方など、一人ひとりの子どもに声を掛けていただいたり、「はねつき」が続かない子どもたちとペアで練習したりと、くじけそうなときに笑顔で一緒に練習して下さるボランティアの方がいらっしゃったので、子どもたちは楽しんで練習することができました。

また、この交流を通して、地域の方がストロー竹とんぼをプレゼントしてくださいました。ストローと牛乳パックで作られているので、子どもたちが安全に竹とんぼを飛ばし、自分で飛ばしたストロー竹とんぼをキャッチすることもでき大満足でした。さらに、めんこ遊びでは広告などのチラシを利用して「めんこ」を作って遊ぶことができました。自分で作っためんこを体育館の床に叩きつけて、めんこの下に滑りこませ、嬉しそうにめんこを取ったり、指でめんこ飛ばしを楽しんだりしていました。今年度は18名の地域の方々のご協力により人とのふれあいを通じた伝統文化の学びを深めることができました。奈良の丘には心強い応援団がおり、感謝の気持ちでいっぱいです。

